

子育ては稲沢で・・・稲沢市平成31年度予算のポイント

新年度一般会計は460億1千万円で対前年度1億6千万円、0.3%の減です。歳入は、市税213.4億円、地方交付税32.5億円、国庫支出金58.4億円、県支出金30.2億円、基金繰入18.4億円、市債43.3億円等です。特別会計、企業会計を合わせた総額は903億余円、地方債残高見込額は448億円で市民1人当たり約33万円と増加しています。以下は新規施策等の抜粋です

●クレジット・ペイジー決済導入・・・約0.22億円 新規 市長公室・総務部

来年4月から市税等のクレジットカード決済・ペイジー(ネットバンキング)決済を可能にするためシステム整備

●おでかけタクシー実証実験・・・約0.11億円 市長公室

大里西市民センター地区・平和支所地区の75歳以上高齢者・障害者・妊婦の方等で自宅から市内全域等へ運行(運賃1/2 月～土の8:30～17:00事前予約)

●幼児教育無償化事業・・・(平成31年度分は全額国費) 子ども健康部

10月から幼稚園、保育園、認定こども園等の授業料、保育料等を3～5歳児の全世帯で無償化等(本来は国1/2県1/4市1/4)

●中央子育て支援センター開所・運営・・・約0.17億円 子ども健康部

平成32年2月に中央子育て支援センターを開所

●休日急病診療所整備・・・約0.12億円 子ども健康部

休日急病診療所を現敷地内で建替え(事業主体は医師会、明治スズラン児童センターに仮設)、平成33年運用予定

●上丸渚駅公衆トイレ設置・・・約0.25億円 経済環境部

名鉄上丸渚駅からいなざわ特別支援学校までの通学路に公衆トイレがないため12月下旬予定で新設

●(仮称)イチョウ見本園整備・・・約4.44億円 経済環境部

祖父江ぎんなんのブランド化の強化等に向け見本園を整備、設計料、用地取得費、物件移転補償費を計上

●プレミアム付き商品券等発行・・・約2.10億円 経済環境部

消費税率の引上げの影響緩和・消費需要喚起へ低所得者・3歳未満の子育て世帯にプレミアム付き商品券を発行、いなっぴー商品券も

●(仮称)美濃路稲葉宿本陣跡ひろば整備・・・約1.66億円 経済環境部

稲葉宿本陣跡地に歴史公園を整備

●島東畑地区水道水路改修・・・約0.15億円 経済環境部

島西地区及び東畑地区の経年劣化に伴う改修事業、平成31～37年度まで総事業費約2億円

●雨水貯留施設設置・・・約1.31億円 建設部

三宅川雨水整備計画に基づき稲沢公園バラ園西側道路内に雨水貯留施設(容量1,290トン 延長200m)の整備工事～32年度

●鉄道高架調査・・・約0.09億円 建設部

名鉄国府宮駅付近の鉄道高架について国府宮駅周辺再整備(検討調査事業として2027年リニア開業に向け再開発基本計画の策定・・・約0.09億円)等との整合性や本線線形及び仮線・仮駅の影響範囲等を検証

●(仮称)西町さくら公園整備・・・約0.70億円 建設部

ワークショップで公園整備

●第6分団消防詰所整備

・・・約0.17億円 消防本部 移転用地取得等、平成33年度工事。

●小学校外国語教育推進

平成32年度から小学校5・6年生で教科として年間70時間の外国語(英語)を実施することから今年度先行実施し特色のある英語教育を推進・・・0.19億円

●新分庁舎等整備事業ほか

【新分庁舎整備事業】

災害対策拠点・福祉事務所・社会福祉協議会の機能を新分庁舎に集約、総額約21億円、平成32年度継続・・・4.16億円

【平和認定こども園選考事業】

旧平和支所跡地に民営の認定こども園を建設するため事業者を公募・選考・・・0・00億円 平成34年度運営開始予定

【稲沢東第2児童クラブ整備事業】

通学区の再編に伴い稲東小学校区に第2児童クラブを整備、設計料等・・・0.18億円

【明日花東分室整備事業】

現施設と同じ武道館敷地内に分室を整備、設計料・・・0.06億円 32年度工事

【祖父江中学校プール整備事業等】

老朽化した祖父江中学校プールを旧祖父江支所敷地に移転整備、設計料・・・0.03億円 祖父江の森温水プールもリニューアル、設計料0.33億円 共に32年度工事

【祖父江生涯学習施設整備事業】

祖父江町勤労青少年ホーム老朽化等のため旧支所跡地に生涯学習センターを整備、設計料・・・0.16億円 31～32年度工事

【大里西公民館整備事業】

耐震基準等から大里西公民館を移転整備、設計料等0.52億円 32年度工事

【稲沢公民館増築事業】

稲葉老人福祉センターあすなろ館の機能の一部を増築移転し調理室を新設、設計料0.20億円32年度工事

●荻須記念美術館特別展 10/26～12/8

昭和初期の日本を代表する写真家、木村伊兵衛氏作品展・・・0.07億円 教育委員会



TEL 24-6600 FAX 23-0791

鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24

愛知県議会報告 J-PRESS

新政あいち県議団

愛知県議会報告は新政あいち県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

第70回全国植樹祭のマスコット

森ずきんちゃん

令和元年度スタート!

愛知県議会2月定例会は知事提出の新年度の一般会計などの予算関係議案、組織の改編に伴う職務権限の特例、消費税等による使用料の改訂の条例制定及び愛知県部局設置条例の全部改定など条例関係議案、追加提案された石原副知事の後任の松井企業庁長、平松教育長の後任の長谷川総務部長の人事案件、豚コレラの緊急対策の新年度補正予算(平成30年度の豚コレラの緊急対策は開会日に可決)も全て可決・同意し、議長提案の豚コレラ対策及び受験と重なる選挙期日の見直しの意見書等も採択し3月20日に閉会しました。

新年度の一般会計当初予算は2兆5,124億5,600万円、対前年度約185億円、0.7%の増です。通商問題が懸念されますが法人二税は156億円、4.4%増の3,688億円を見込みます。県債残高は5兆3,764億円、県民755万人では一人当たり約71万円です。

大村知事が最多得票、最高得票率で三選を果たした知事選挙は過去3番目の低投票率(35.51%)でしたが稲沢市では前回は3ポイント以上上回り35.12%でした。

新年度は第70回全国植樹祭、あいちトリエンナーレ2019、愛知国際展示Aichi Sky Expoのオープン、ラグビーW杯、技能五輪全国大会・全国アビリンピック、G20外務大臣会合など飛躍の一年となります。



愛知県議会議員 四期目に向けて

人口減少へ向かう中、団塊世代が後期高齢者となる2025年問題の先には2040年問題といわれる団塊ジュニア世代が高齢者になり消滅可能性都市も危惧されます。人生100年時代へ、健康長寿社会の実現は重要なテーマです。子ども子育て、働く仲間、高齢者、障害の有無にかかわらず希望を抱き幸せを実感できるすべての人が輝く社会を目指します。そのために、2026年のアジア競技大会、2027年リニア開業が目前の2023年までの次期四年間では国際展示場の開設や様々な国際大会を活用し愛知・稲沢の次なるステップの礎を築きます。

子ども達もスクスク育つ健康長寿社会を新政あいちの仲間とともに取組みますので今後とも皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。未来へつづくまちづくりへ一生懸命働きます。

▲写真上は連合愛知尾張南地協のAction36!の街頭活動 下は出陣式等、無投票当選となり選挙戦は告示日の1日となりました。

愛知県議会議員
(稲沢市選出)

すずき 純



■進化する愛知を創る予算・・・新規事業等のポイント

一般会計当初予算の歳入では**県税が1兆1,817億円**(対前年度100億円増、全体の47.0%)、歳入を補うために今回も減債基金880億円等の取崩を計上しています。歳出では10月からの幼児教育・保育無償化を含む扶助費・人件費・公債費の**義務的経費が84億円増の1兆2,651億円、全体の50.4%**、国の公共事業の増額や運転免許試験場などの**投資的経費は259億円増の3,296億円、13.1%**、参議院選挙費30億円を含む**その他経費は158億円減の9,178億円、36.5%**です。

新規事業等について知事の柱立てージブリパークを冠に人が輝くあいちなど1+11の柱で重点施策を編成一に則りご報告します。(超抜粋、10は東三河の振興、11は地方分権・行財政改革の推進です)。

●ジブリパークを2022年に実現

万博の理念を継承するジブリパーク(青春の丘、ジブリの大倉庫、どんどこ森の3エリア)を愛・地球博記念公園に2022年秋に開業、19年度は実施設計等【約9.64億円 外に債務負担行為約1億円】

1. 「リニア大交流圏」の形成

社会基盤の整備/交通・航空対策の推進/住みやすさ日本一愛知

- リニア開業を見据え名古屋駅のスーパーターミナル化と名駅からの40分交通圏拡大でリニアインパクトの広域化への取組【0.45億円】
- JR東海が行う東海道本線金山駅のホームドア設置(平成33年度までに整備予定、事業費約19.2億円)を支援【新規0.08億円】
- 首都圏からの移住・就業希望者向けサイトの求人情報から移住・就業した者へ支援する市町村へ補助【0.45億円】

2. 産業首都あいち

国際イノベーション都市あいちへの飛躍/次世代産業の創出・育成/企業立地の推進/中小企業・商店街等の振興

- 産業振興の拠点として8月30日にオープンする愛知県国際展示場Aichi Sky Expoの記念事業【新規0.47億円】コンセッション方式の運営権付価収入を積立て展示会産業の振興【新規11.65億円】
- 新たなイノベーションの創出を目指し起業支援金(上限200万円)の支給やマッチングなどスタートアップ企業を支援【一部新規2.38億円】
- 消費税率引き上げ対策として市町村が実施するプレミアム商品券発行事業を支援するなど商店街の活性化を推進【一部拡充2.89億円】

3. 農林水産業の振興

農林水産業の振興

- 国民の森林に対する愛情を培うことを目的に**第70回全国植樹祭**を6月2日に森林公園にて開催、テーマは「木に託す もり・まち・人の あす・未来」【5.64億円】
- 新たに創設される森林環境譲与税を活用し市町村が実施する森林整備を支援【新規2.4億円】

4. 「人が輝くあいち」

教育立県あいち、人材創造あいち/女性の活躍促進/子ども・子育て支援/医療・健康長寿/障害者福祉・支援、ノーマライゼーション推進/産業人材・雇用



【平成31年度当初予算規模】				伸率(%)
一般会計	2兆5,124億余円	100.7		
特別会計	1兆3,398億余円	100.6		
企業会計	3,114億余円	184.7		
合計	4兆1,638億余円	104.2		

●都道府県別財政指標

愛知県は人口では、東京、神奈川、大阪に次いで全国4位ですが、一人当たり地方債残高9位、将来負担比率25位、実質公債費比率36位、指数が1を超えると地方交付税の不交付団体となる**財政力指数は2位(0.92554)**、東京はすべて1位で唯一の不交付団体(1.16225)、因みに大阪府は0.77760で神奈川、千葉に次いで5位です。最下位は0.25957の島根、高知と鳥取も0.2台です。



- 商工会青年部第21回全国大会(前広島大会は3,500人規模)補助【新規0.03億円】
- 自動運転、ドローン、介護・リハビリ支援ロボットやセントレアでのサービスロボットなど近未来技術の社会実装を推進【一部新規0.98億円】



- 児童相談センターの専門職員等の増員や医療を必要とする児童の保護の体制強化など児童虐待防止策を強化【一部新規0.95億円】



- トイレの洋式化・長寿命化の推進や校舎等大規模改造など県立学校の教育環境整備【57.76億円 外に債務負担行為2.21億円】
- 県立学校の全教員にタブレット端末を配備しICTを活用した教育を推進【一部新規10.11億円】
- 児童養護施設入所児童等の自立支援、子ども食堂の支援、子どもの学習支援など**子どもが輝く未来基金**を活用し推進【新規0.15億円】
- 幼児教育・保育の無償化など子ども・子育て支援新制度を着実に実施するとともに、第三子保育料無料化を実施する市町村に助成するなど保育サービスの充実【一部新規284.97億円】

5. 観光あいち・魅力発信

観光都市あいち/あいちの魅力発信

- 24時間対応多言語コールセンターの6月開設や無料公衆無線LAN接続簡易化など外国人旅行者の受入環境を整備【新規0.12億円】
- G20愛知・名古屋外務大臣会合で愛知の魅力をPR【新規0.65億円】

6. 文化・スポーツの振興

文化・芸術都市あいち/スポーツ王国あいち

- 8月1日から10月14日あいちトリエンナーレ2019開催、芸術監督は津田大介氏、テーマは情の時代Taming Y/Our Passion【6.52億円】
- ラグビーW杯のファンゾーンの設置や来年4月の東京2020五輪聖火リレー等スポーツ大会による地域振興を推進【一部新規7.95億円】

7. あいちのグローバル展開

- 外国人県民の急増・多国籍化の進展に対応するために外国人県民早期適応推進事業など多文化共生社会づくり【一部新規1.78億円】
- 外国人介護福祉士候補者受け入れ施設学習支援事業費補助金など外国人介護人材の受入環境の整備支援【一部新規1.36億円】

8. 安全・安心なあいち

地震・防災対策/交通安全/防犯対策/消費者の安心

- 市町村が指定する路線等に面する危険なブロック塀の除却・改修に費用の2/3(上限8万円/m、国1/3、県1/6、市1/6)の補助制度創設【新規0.32億円】
- 伊勢湾台風60年事業(8月4日予定)など風水害対策【0.08億円】

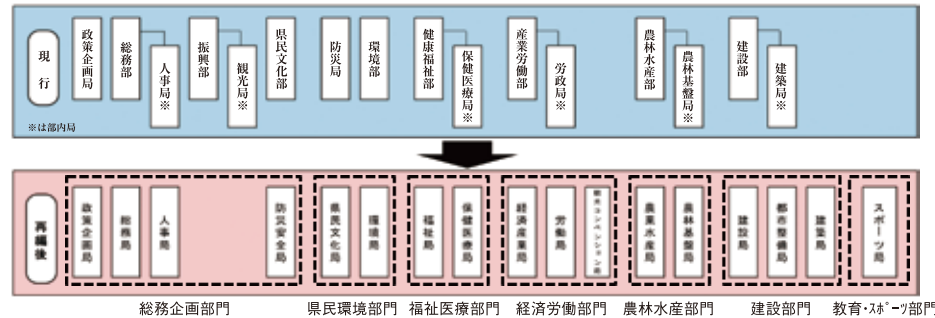
9. 環境首都あいちの推進

- 国連生物多様性の10年の最終年を締めくくる**未来へつなぐ国連生物多様性の10年せいかりレー**(仮称)を2020年1月に開催等【一部新規0.55億円】

■本庁組織の再編

平成12年度に行革の一環でそれまでの知事直轄及び11部を8部(8部2局6部内局)に再編した本庁組織を7部門17局に再編。

ジブリパークは建設部→政策企画局
アジア競技大会は振興部→スポーツ局
リニア事業は振興部→都市整備局



- 女性の活躍実態調査など女性の活躍促進【一部新規0.43億円】
- 骨髄移植を推進するため骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に助成することにより負担を軽減し骨髄提供しやすい環境を整備、補助率1/2【新規0.07億円】
- 健康で活力ある長寿社会の実現に向けて健康増進法の一部改正に伴い受動喫煙防止対策を強化【新規0.2億円】
- 大会史上初となる2年連続の2019年度・2020年度技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)の開催、本年8月のロシア・カザンでのWSI総会で開催地が決定する2023年技能五輪国際大会の招致、ライバルは仏・パリ【8.34億円】



- 大学対抗ハッカソン(ソフトウェアなどのアイデアを競い合うイベント)の開催など県内大学の魅力向上【新規0.05億円】

●杉原千畝氏の中学生向け副読本を1学年分75,000部作成【新規0.11億円】



- 20回アジア競技大会の愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会の設立等【一部新規4.15億円】

- 高齢者の事故防止、原付・自動二輪車の交通安全啓発を盛込みドライバーの運転マナーの向上など事故防止へ啓発活動【一部新規0.53億円】

- 性犯罪・性暴力の被害者への支援強化【新規0.11億円】



- ZEHなど環境に配慮した住宅へ補助などあいち地球温暖化防止戦略2030推進【1.78億円】